

組合等活性化情報

へんしん情報

URL <https://www.kbiz.or.jp>
E-mail info@kbiz.or.jp

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会



ルアー(メタルジグ)

Contents

1 Closeup!ものづくり ディーパース・ファクトリー

3 中央会だより

ものづくり補助金2次公募の結果発表!
ものづくり補助金採択事業者への
フォローアップを行っています
組合役職員のスキルアップを図るセミナーの開催報告
ものづくり担い手育成事業研修開催案内
ベトナム、インド視察報告(ベトナム編)
組合いんふおめーしょん
青年部情報“雄飛”

12 施策情報

消費税軽減税率制度移行に伴う手続き等はお済みですか?

13 県内各業界の動向・10月

2019

11

vol.224



株式会社 ディーパース・ファクトリー



〒781-0270 高知県高知市長浜3105-3
 TEL/088-854-5606 FAX/088-854-5601
 E-mail/deepliner@nifty.com
 URL/http://www.deepliner.com/
 設立/2011年(平成23年)9月13日
 従業員/27名
 資本金/300万円
 主たる業種/釣り用品の製造・販売



代表取締役 東村 真義氏

企業概要

釣具メーカーとして、ルアーや釣り竿の新商品開発、製造、販売を行う。

ものづくり技術

製造環境

一般型

最新ミスト除去装置設置による生産性向上

事業計画概要

ルアーは商品の付加価値のため色合いや作りが重要である。しかし、塗装時のミスト散布付着によるミスト除去作業が必要となり生産効率が上がらず、供給が追いついていない。新規ミスト除去装置導入により、品質・生産性の向上により売り上げ拡大を目指す。

事業取組みの経緯

当社は、2011年3月の創業以来、自社ブランド品のルアー、釣り竿、アパレル等の開発・製造・販売を行っており、他社には真似できない独自の商品開発に力を入れている。

中でも、魚にとって「捕食しやすいエサ」をコンセプトに開発したルアー(メタルジグ)は当社の主力商品であり、形状について意匠権を取得している。他社製品に比べて高価でありながら品質の高さが評価され、販売は右肩上がりとなっている。年々、前年比30%程度の増産で推移しており、供給が間に合わず、受注から納品まで約7ヵ月を要していた。取引先および顧客の需要に応えるために、生産効率の向上が大きな課題となっていた。

ルアーの製造は、 casting・塗装・仕上げの3段階があり、細かく15工程に分かれている。塗装はエアブラシを使って行い、その色合いや光沢が製品の質を決める重要なポイントとなる。霧状の塗料を拭きつけて着色するエアブラシ塗装では、対象物に付着しなかった塗料が空中に漂う「ミスト」が発生し、不純物やゴミを含んで他の製品の表面に付着してしまう問題がある。当社では、ミストを吸い込んで濾過し、きれいな空気を排出する「乾式ミスト除去装置」を使用していたがその能力は十分ではなく、製品にミストが付着することが免れずアルコールを使って1つ1つ手作業で拭き上げていた。

また、乾式ミスト除去装置はフィルターの目詰まりによって吸引(排気)能力が低下するため、都度フィルターの掃除を行う必

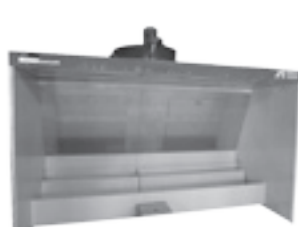
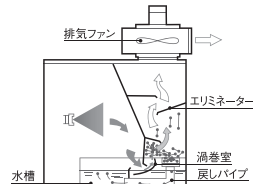
要があった。掃除は1日に数回15~20分の時間を要し、消耗品であるフィルターは1週間に1回交換が必要であり、手間も費用もかかっていた。

本事業を活用し、湿式ミスト除去装置を導入することで、ミスト除去の効率を上げて1本あたりの製造時間を短縮して増産を図る。

実施内容

- ①湿式ミスト除去装置 3人用(SVBL-35E) 2台
- ②湿式ミスト除去装置 2人用(SVBL-25E) 1台

塗装吹き付け時に発生したミストや粉塵を含んだ空気を素早く吸引し、その際装置の正面下部にある水も一緒に吸い込み、渦巻室に送る。渦巻室では遠心力によってミストや粉塵が空気流から分離され、水の渦に捕集される。空気は上部から排気され、ミストや粉塵を含んだ水は装置前面下部に戻される。上部に浮いたミストや不純物を人の手で取り除く必要があるが、水は循環して使用できる。



▲湿式ミスト除去装置 3人用



▲湿式ミスト除去装置 2人用

事業取組みの成果

当社は、本機導入にあたり2017年に社屋を新築移転し、作業環境が大きく変わった。本機導入の成果として、製造時間の短縮、濾過フィルター交換とメンテナンスにかかる時間と費用の削減、従業員の健康被害の回避が挙げられる。

塗装工程において、以前はミスト除去作業に時間を要し、1本あたり11分かかっていたが、①刷毛で粉塵をはらう、②アルコールでミストを拭くの2工程がなくなったことと、フィルターの掃除がなくなったことで、約6分に短縮できた。ミストの飛散がほとんどなくなり、近くで作業する人のミストを気にすることなく作業に集中できるようになったことも大きい。生産効率は大幅に向上し、製造量が増えたことによって、受注から納品まで7ヵ月かかっていたところが2ヵ月で納品可能となった。

仕様	導入前	導入後
塗装工程作業	約11分	約6分
ミスト除去作業	2回	なし
掃除	毎日	年2回
清掃時間	1日4~5回=600時間/年	半年に1回=2時間/年
フィルター交換費用	約12万円	なし
製品にならないルアー	約10%~15%	なし
1ヵ月の生産数	約8,000本	約11,500本

本機は濾過フィルターを使用しないため、毎日1日数回行っていたフィルター掃除や週1回のフィルター交換が年2回のメンテナンスのみとなり、1ヵ月あたり50時間の労働コストと約1万円のフィルター費用を削減することができた。

また、ミストを除去しきれない製品や、拭き取り作業中に下地塗装に色が混ざったり剥離するなどの不具合もなく、10~15%を占めていた不良品廃棄がなくなったことも大きなコスト減につながっている。特に、他社では生産していない1kg~1.5kgの大型ルアーは面積が広いためにミスト除去作業に時間がかかり、除去しきれず最終的に破棄されることも多かったが、現在はすべて商品として出荷できるようになった。

エアブラシは有機溶剤を含む塗料を使用しており、人体への影響も懸念され、以前の乾式ミスト除去装置を使用する作業環境下では、マスク等の装備をしても微量のミスト吸引を防ぐことは困難であり、従業員の健康には十分留意していたが、常に有機溶剤による健康被害の懸念があった。湿式ミスト除去装置では吸引の心配がほとんどなく、安心して働ける安全な作業環境を整えることができた。

製品内容

ルアー(メタルジグ)

30g~1.5kgまで、釣り場の環境や対象魚によってさまざまな形や色がある

釣り竿

当社のルアーの性能や持ち味を生かすように設計した釣り竿



今後の活動予定・販売計画

日本国内の釣り業界市場は縮小傾向にあるものの、ルアーフィッシングについては人口増加の傾向にある。

当社は釣り船と連携し、年間のべ2,000人以上の顧客のフィッシングガイドを行っている。これは当社の強みであり、顧客の声を直に聞くことでニーズをつかみ、開発中の商品をテストし、釣果を確認できることである。新商品の開発には数年かかるが、「釣れなければ商品化しない」という鉄則があり、「必ず売れる商品を作る」をモットーとしている。生産能力不足から手控えていたより繊細なデザインのラインナップを拡大し、今後も顧客の「釣りたい」という欲求を満たす商品開発に取り組み、ルアーフィッシングの市場をリードしていく。

現在、フィッシングショーやホームページを見て、マレーシア、シンガポール、ニュージーランドなどから取り引きの打診を受け、数店舗で販売が始まっている。中国での商標権取得手続きを進行中だが、釣り文化の違いや模倣品の参入が懸念されることから、本格的な輸出については慎重に検討を進めている。

「ものづくり補助金」は機械金属系企業、製造業向けだけの事業ではありません!今月ご紹介した企業のようなルアーや釣り竿を取り扱う釣り具メーカーなど、様々なジャンルの事業者が活用されています。その他、飲食業や旅館・ホテル業などの利用例もありますので、当補助金の詳しい概要や、利用条件、活用事例等については、本会HPをご覧ください。

➡ <https://kochi-monohojo.net/>

【お問い合わせ先】 高知県中小企業団体中央会 ものづくり補助金事業推進室

TEL:088-845-6222 FAX:088-845-8010 E-mail:monohojo@kbiz.or.jp



平成30年度補正

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 2次公募の結果発表!

本事業について、令和元年8月19日(月)13時から令和元年9月20日(金)15時まで(※)の期間において電子申請による公募を行いましたところ、全国で5,876事業者より応募がありました。

(※台風等による災害の影響を鑑み、佐賀県又は千葉県に所在する事業者及び、神奈川県内の被災事業者に限り、公募期間を延長しました)

地域採択審査委員会および全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、当地域事務局では以下のとおり22事業者を採択することといたしました。

公募結果については本会HPにも掲載しています。 ⇒ <https://kochi-monohojo.net/>

(※過去の採択事業者についても検索できます)

お問い合わせ先

高知県地域事務局 高知県中小企業団体中央会 ものづくり補助金事業推進室
TEL:088-845-6222 FAX:088-845-8010 E-mail:monohojo@kbiz.or.jp

採択者名称	事業計画名
株式会社アリスワ	酒母運搬、酒母・もろみ分析、酒袋洗浄の自動化による生産性向上及び売上拡大
有限会社石戸防水工業	超速硬化樹脂吹付システム導入による革新的防水施工技術の確立
有限会社岩本木工	新たな伝統的空間を創出する組子細工を駆使した耐力壁の生産体制の確立
株式会社岡宗農園	ポット苗栽培技術を活かした植林用コンテナ苗木の増産計画
株式会社オートヨ	生産ラインのオンライン化による生産効率の強化と陸上競技ウェアを中心とした新規事業の開拓
株式会社カマハラ鋳鋼所	四国最大級レードル導入による工程改善及び陸上用製品の販路拡大
株式会社カンキョー	市場ニーズに合致した加湿器の量産化に伴う検査装置の導入による生産効率化事業
有限会社グローバルサプライ	油圧ホース修理の内製化による重機出張修理サービスの拡充
有限会社しもとクリーニング	新受注・出荷管理システムの導入によるサービス提供プロセスの革新事業
有限会社仙頭酒造場	未開拓の高価格市場に挑戦!!高知県初となる長期氷温貯蔵専用設備導入による日本酒の価値基準の向上
有限会社匠工藝	最新型ダブルエンドテナーの導入による生産性向上と技術伝承の加速
テクノヒロセ株式会社	欠点検出機用検査装置導入によるOA機器インクジェット記録装置の新規顧客獲得
土佐酒造株式会社	地域の酒米農家との協働による高品質な日本酒造りと海外販売推進による地産外商事業
ドルチェかがみ合同会社	新型アイスクリーム充填機導入による製造能力の向上と販路拡大
株式会社七和	地域資源を活用した新商品開発による高付加価値型卸売業への脱却
濱村鉄工有限会社	大型加工案件のニーズ対応を目的としたホイストクレーン導入
株式会社フジ工藝	機械化による労働生産性向上に資するレーザーカットマンの導入
フソー化成株式会社	印刷機にファニッシャーロール装置を取り付け、品質・生産性向上、コストダウンの実現
株式会社みなみ丸	水産物加工品製造ラインへの急速冷凍機及び最新計量ラベルプリンタ導入事業
明神水産株式会社	新型ピロー包装機導入による生産性・品質・労働安全性の向上
有限会社吉野工作所	横浪半島の地の利を活かしたクルージングにおける新たな体験型観光及びマリーナ機能向上事業
菱高精機株式会社	切削シミュレーションを用いた切削工具の開発技術の向上

(50音順)

ものづくり補助金採択事業者への フォローアップを行っています

本会では、ものづくり補助金を活用した事業者が開発した製品等の販路開拓支援を行っており、下記の商談会の開催・出展等に取り組みました。



◆セルコグループ商談会

高知県食品外販協同組合と連携して、去る10月9日、全国各地のバイヤーに自社商品を売り込む商談会を高知ぢばさんセンターにて開催しました。

会場には、全国約40社の中小スーパーマーケットが加盟する「協同組合セルコチェーン」の声掛けで千葉県や栃木県など6社8名のバイヤーが来場。参加した県内食品メーカー12事業者は熱心に自社商品の売り込みや商品に対するアドバイスを受けるなど、手応えが感じられる商談会となりました。



◆第8回ものづくり総合技術展

去る11月7日～9日の3日間、県内140のものづくり企業・団体が一堂に会して行われた「第8回ものづくり総合技術展」において、本会ではブース出展し、ものづくり補助金を活用した成果の普及を目的に、事業概要の紹介や成果事例集の配布を行いました。

当日はものづくり補助金採択先の35事業者が出展し、各参加者が自社製品の見本やリーフレット等を使って商品の特徴などを来場者へ積極的に説明していました。また、県外発注企業13社を招へいし、県内の機械金属系下請型受注企業を対象とした「2019“高知家”技術の外商取引拡大商談会」を実施。本会ものづくり補助金を活用した事業者からも29者が参加して商談するとともに、翌日には県内企業工場の視察も行いました。



本会では、ものづくり補助金活用後のフォローアップとして、商談会開催・出展などを通じて製品等の販路開拓支援に継続的に取り組んでいます。

上記以外にも様々な展示商談会への出展支援や企業マッチングへの支援を行っています。
採択事業者はもちろん、採択事業者の活動にご興味のある方は、ぜひ本会までご連絡ください。

お問い合わせ先

高知県地域事務局 高知県中小企業団体中央会 ものづくり補助金事業推進室
TEL:088-845-6222 FAX:088-845-8010 E-mail:monohojo@kbiz.or.jp

組合役職員のスキルアップを図る セミナーの開催報告

—組合等人材育成事業—

本会では、組合役職員のスキルアップを図ることを目的に、組合運営管理セミナー及び組合会計セミナーを開催しました!

運営管理セミナー

去る10月8日(火)に組合の適正な運営管理のために必要となる知識習得を目的に開催致しました。

セミナーでは、組合概要から組合運営に必要な諸手続きについて、本会職員が実務上の手順に沿って講義を行いました。

受講者からは「総会後の流れや注意点がわかった」「配布資料を業務に活用していきたい」などの声が聞かれ、運営管理スキルの向上につながるセミナーとなりました。



組合会計セミナー

去る10月16日(水)、23日(水)、11月6日(水)の3日間、適正な組合会計処理の知識習得を目的としたセミナーを開催しました。

セミナーでは、財務諸表及び勘定科目、仕訳方法などの基本的なルールから、法人税等税金計算や申告書の記入方法など、会計処理の流れに沿って演習を行いました。

受講者からは「会計処理の復習ができた」「普段の業務について理解が深まった」などの声が聞かれ、組合会計処理のスキルアップにつながるセミナーとなりました。



エキスパート人材の
育成にチャレンジ
しませんか?

●中小企業組合士を知っていますか?

中小企業組合士は、毎年12月に開催される試験に合格し、組合等での3年以上の実務経験がある方に与えられる称号で、試験では**職務上、必要となる知識が試験問題となっているため、受験を通じて職務上必要となる知識を体系的に習得することができます。**

組合の組織力向上を図るため、組合役職員のエキスパート人材育成のために当該試験への受験をご検討ください。本会では、受験に当たって過去問題等の提供等ご支援させていただきます。

メリット
1

通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較

メリット
2

固定金利の半年複利で
効率よく資産運用

メリット
3

ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの
定期預金

マイハーベスト

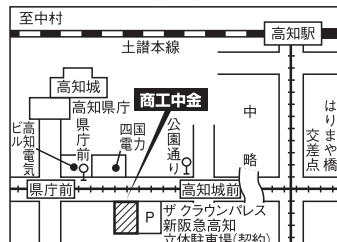
※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ・クラウンパレス新阪急高知並び



ものづくりの基盤技術強化を図る 研修会等の報告及び開催案内

—ものづくり担い手育成事業—

参加者募集!
無料

開催案内

○溶接技術者研修

浸透探傷試験(PTレベル1)研修

- 開催日時 **12月10日(火)・11日(水)** 両日とも午前9時00分～午後4時00分
- 開催場所 高知県工業技術センター(高知市布師田3992-3)
- 【研修概要】 本研修は、県内溶接技術者の育成を目的として、浸透探傷検査技術(PTレベル1)の習得及び浸透探傷検査資格(PTレベル1)の取得を目指し、浸透探傷試験の基礎や試験方法に関する知識、試験装置の操作方法などについて、実習を交えて講義します。
- 【講師】 高知県立高知高等技術学校 時間講師 飯田 康夫 氏
- 【募集人員】 5名(※先着順)
- 【申込方法】 下記記載の本会HPより「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項を記載の上、本会までお送りください。

○機械加工技術者研修

3DCAD技術研修

- 開催日時 **12月24日(火)・25日(水)** 両日とも午前9時00分～午後4時00分
- 開催場所 高知県工業技術センター(高知市布師田3992-3)
- 【研修概要】 本研修は、県内機械加工技術者の育成を目的として、3DCADの基本的な知識・技術の習得を目指し、3DCADの概要に関する座学から、簡単なモデル作成・複数のモデルを使用した組立て・作成したモデルの2次元図面化などの基本となる操作に関する実習を実施します。
- 【講師】 高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 中 翔也 氏
- 【募集人員】 20名(※先着順)
- 【申込方法】 下記記載の本会HPより「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項を記載の上、本会までお送りください。

お問い合わせ先

高知県中小企業団体中央会 連携推進部

担当:曾我部



小澤



高瀬



TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434 URL: <http://www.kbiz.or.jp/>

中小企業・小規模事業者のみなさまの

成長と発展を
本気で応援!!

信用保証協会は、中小企業のみなさまが
金融機関から事業資金を借入する際、
その保証人となり、金融の円滑化を通じて
中小企業の支援を行っている公的機関です。



高知県信用保証協会

〒780-0901 高知市山形1丁目14番14号
TEL 088-822-3281 FAX 088-822-7089
URL <http://www.kkbgo.or.jp/>

高知県信用保証協会

.com
BANK

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全従業員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。

富和信用室

〒780-0901 高知市山形1丁目14番14号
TEL 088-822-3281 FAX 088-822-7089
URL <http://www.kkbgo.or.jp/>

ドットコムバンク 検索



2019年度 ベトナム・インド 海外人材視察・調査

～ベトナム編～

本会では、県内企業の外国人材の活用・海外展開の促進を支援しており、去る10月13日(日)～20日(日)の8日間の日程で、ベトナム・インドの視察・調査を行いました。

本会副会長である久松朋水氏(株式会社太陽代表取締役社長)を視察団の団長とし、林業、製造業、就職情報サービス業、農業、教育、金融の各関係者と県職員等総勢19名で、ベトナム・インドの行政機関、送出機関、学校や高知から海外進出している企業等を訪問し、交流を行いました。



ラムドン省人民委員会との会談の様子

ベトナム初日には、ベトナムの南中部高原地域に位置するラムドン省の人民委員会(行政機関)を訪問し、高知県とラムドン省のこれからの人材交流について会談を行いました。会談時には、副省長であるファン・バン・ダー氏を始め、ラムドン省の首脳陣と具体的な意見交換を行うことができました。

高知県からは、「将来、継続的・安定的に人材を高知へ派遣してくれることを望んでいる。」という要望に対し、副省

長から「人材交流はもちろん、それ以外の分野でも情報交換を行い、継続的に友好な関係を築いていきたい。人材を派遣するためにはあらゆる面で協力していく」と述べられ、今後も交流を密にしていき、双方にとって有益な関係を構築していくことを約しました。会談後の会食も、和やかな雰囲気の中で行われ、今後の高知県とラムドン省の良好な関係構築の第一歩となりました。



久松団長 (株式会社太陽 社長)

ラムドン省

ベトナム南中部高原地域に位置する。人口約120万人で省都はダラット。ダラットはベトナムの軽井沢と呼ばれ、過ごしやすくフランス植民地時代に避暑地として開発され、現在でも人気がある観光地。主な産業は、観光と農業で、花卉、果樹、高原野菜、コーヒーなどの産地で、日本へも輸出されている。



ホーチミン技術師範大学

ベトナム2日目には、ホーチミン技術師範大学に訪問しました。この大学では、実践的な技術教育を行っており、2014年には日越就職トレーニングセンターも開設され、日本語能力はもちろん、日本のビジネスマナー指導など日系企業への就職ガイダンスを行っていました。



株式会社トミナガ 島田社長

学校訪問では、様々な工作機械や実習室等の見学を行いました。その後、日越就職トレーニングセンターの日本語授業に参加し、株式会社トミナガの島田誠社長、丸和林业株式会社の北岡幸一社長両氏より、それぞれの会社説明をし、生徒達に高知県の企業PRを行うことができました。

日越就職トレーニングセンターでは、日本の企業へのインターンシップ等も行いながら、卒業後、日系企業の要望に応えられる、即戦力人材の養成に力を入れているという説明を受け、これを機に、高知へも優良な人材を送り出していきたいという言葉もいただきました。



丸和林业株式会社 北岡社長



学内施設見学



日越トレーニングセンターとの会談

午後からは、高知の企業でベトナムへ進出している「株式会社土佐電子ベトナム」の視察を行いました。辻留得社長より当社の会社概要やベトナムに進出した経緯を説明していただき、海外進出のメリットやご苦労、ベトナム人材の特徴について海外ならではの生の声を聞くことができました。

その後、各種電子部品の製造工程を見学したり、併設されている日本語学校の授業の様を見学し、これから日本へ技能実習生として来日する学生たちの奮闘を、間近で見ることができました。

ホーチミン技術師範大学

1962年に設立されたベトナムの国立大学であり、約26千人の学生が在学。2014年に「日越就職トレーニングセンター」を学内に設立。

「日越就職トレーニングセンター」は日本との科学研究・技術移転や、日本語スキルの習得強化を行い日本企業が求める人材育成を行う。



土佐電子ベトナム



株式会社土佐電子 辻社長



ベトナム最終日の夜には、「ホーチミン龍馬会」の発足式があり、視察団を来賓としてお招きをいただきました。発足式では、久松団長が祝辞を述べられ「ホーチミン龍馬会」の船出を祝いました。遠いベトナムの地で、高知や坂本龍馬にゆかりがある方と懇親を深めました。

次号インド編へ続く…

はりまや橋商店街振興組合

毎年大好評!クリスマス・ゴスペルライブを開催します!

はりまや橋商店街振興組合(小谷一雄理事長)では、「金曜はりまや市」や「木々くらぶ」、「ストリートフェスティバル」等、「1年中なにかをやっている商店街」として、イベントごとに彩りを変えながら賑わいを見せるはりまや橋商店街。

今年も、年末恒例の大好評イベントである、「クリスマス・ゴスペルライブ」を12月1日(日)に開催します。昨年は、大勢の人が集まる中、午後6時30分より約1時間にわたり、30名以上のコーラス隊による、生命力あふれる歌声がアーケード内に響き渡りました。

なお、当商店街では、年末年始にも、「餅つき大会」や「書き初め大会」等のイベントを予定しているほか、今後新たな企画も計画されています。

詳細な内容については、決まり次第HP等で発表される予定ですので、年末年始も、ぜひはりまや橋商店街にご注目下さい!

〈お問合せ先〉 はりまや橋商店街振興組合
 〒780-0822 高知市はりまや町1-5-14 TEL 088-882-4174 FAX 088-803-7239
 HP <https://harimayabashikumiai.jimdofree.com/>



昨年は女性5人の美しいコーラスから始まりました!

協同組合土佐刃物流通センター

第18回 刃物供養菜祭を開催します!

協同組合土佐刃物流通センター(山崎洋介理事長)の有志らで構成されるZAKURIでは、来る12月7日(土)、8日(日)の2日間、午前10時~午後4時まで恒例の“刃物供養菜祭”を開催します。

当日は不要になった刃物を無料で供養(処分)するほか、切れ味の悪くなった包丁をお持ちの方は、有料となりますが土佐刃物職人が刃物の研ぎも行います(ZAKURI商品は研ぎ無料)。このほか、鍛造実演(午後1時~2時)もあります。

また軽食コーナーもご用意していますので、是非、ご家族連れでご来場下さい。

- 開催日時:12月7・8日(土・日)午前10時~午後4時
- 開催場所:協同組合土佐刃物流通センター組合会館(香美市土佐山田町上改田109)
- 問合せ先:0887-52-0467(協同組合土佐刃物流通センター)



高知介護サービス協同組合・人材支援協同組合

今年も移動式住居「ゲル」を建てました!

高知介護サービス協同組合(福本茂也理事長)と人材支援協同組合(今村義男理事長)では、組合事務所である「技能実習生研修センター」敷地内に、モンゴル遊牧民が暮らしている「ゲル」を建てました。同センターは、1ヶ月間の日本語や生活マナー研修を行い、日本での実習生活の基礎を学ぶ施設です。その研修中に、モンゴルの技能実習生はもちろん、ミャンマー人技能実習生等もゲルで食事などを楽しみ、交流を深め、これからの実習に励めるよう毎年設置しております。お近くにお寄りの際は、是非お立ち寄り下さい。



〈お問合せ先〉 高知介護サービス協同組合 人材支援協同組合
 〒783-0083 南国市浜改田1277番地1 TEL:088-880-7030

高知県商店街振興組合連合会

和歌山県商店街IoT実証施設を視察研修しました！

高知県商店街振興組合連合会（廣末幸彦理事長）では、去る10月23日（水）～24日（木）、商店街関係者20名が参加し、和歌山県にて商店街等の視察研修を実施しました。

研修では、まず、約170年の歴史を誇る和歌山市の中心商店街である「ぶらくり丁」の現状や和歌山市による、リノベーションを中心とした活性化の取り組みに関する説明を受けました。

その後は、同商店街に出向き、リノベーションまちづくり事業を活用してオープンした農園レストランやゲストハウスなど、街の新たな魅力や人の流れを創出している店舗の視察を行いました。

また、同県において取り組んでいる南紀白浜IoTおもてなしサービスの実証施設であるフィッシャーマンズワープ白浜では、参加者それぞれが顔認証によるキャッシュレス決済を試みるなど、有意義な体験型の研修となりました。



お店の魅力をアップ!! ～繁盛店づくり研修を実施しました!～

当連合会では、お客様が「あの店を利用したい」と足を運びたいくなるような魅力ある店づくりのお手伝いとして、去る10月16日（水）、繁盛店づくり支援事業（全国商店街支援センター）による研修（1日体験コース）を実施しました。

この研修は、各店舗において専門家からの提案や改善指導を公開で受ける「公開臨店研修」と、事例発表や専門家からのアドバイスを座学で学ぶ「全体研修」により、繁盛店づくりにとって大切な視点や、店舗改善のノウハウ等を習得するものです。

当日の臨店研修は、「婦人服小売店」と「飲食店」に対し行い、いずれの店舗においても、見学者も含め専門家のアドバイスに熱心に耳を傾けていました。

また、全体研修においては、臨店研修の振り返りのほか、実践サポーター（受講経験者）の説得力ある体験談によって、繁盛店づくりへのポイントを数多く学ぶことができました。

今回の研修では、参加者から次々と質問や意見が出されたほか、「次回はぜひうちの商店街で実施したい」「もっと重点支援してもらえるコースを教えてください」等の希望もあがるなど、大変有意義で今後の繁盛店誕生に繋がる研修となりました。



高知県土佐刃物連合協同組合

鍛冶屋創生塾を開塾しました！

高知県土佐刃物連合協同組合（穂岐山信介理事長）では、11月6日（水）に鍛冶屋創生塾を開塾しました。

当塾では、2年の研修期間で土佐打刃物の基礎から自由鍛造と呼ばれる高度な技術までしっかり学ぶことができます。

開塾初年度の今年は3名の研修生を受入れ、土佐刃物の未来を拓く将来の鍛冶職人育成に励みます。（今後も毎年3名を上限に受入予定）。

鍛冶屋創生塾は、この塾を通じて、世界に誇れる日本の伝統技術、その匠の技と精神を後生につなげていくことを使命と考え、伝統工芸から新しいものづくりにチャレンジする人材の育成に励みます。



創生塾と研修生の今後の活動、活躍にぜひご注目ください！

〈お問合せ先〉 鍛冶屋創生塾

〒782-0056 高知県香美市土佐山田町上改田113-1 TEL:0887-53-9530 FAX:0887-53-9531

E-mail:tosahamono@sage.ocn.ne.jp

中央会 青年部情報

YUHI : Small and Medium Enterprises
Organization Central Meeting, Kochi

雄飛

親睦ゴルフコンペを
開催しました

去る11月17日(日)にレクリエーション事業の一環として、今年度も恒例の「親睦ゴルフコンペ」を安芸郡芸西村「Kochi黒潮カントリークラブ」にて開催しました。

当日は総勢11名(3組)が参加。多少肌寒いものの天候にも恵まれ、参加者らは談笑を交えた和気あいの雰囲気のもとで日頃の練習成果を競い合いました。

なお、上位成績者は、優勝:安宅弘明介氏(高知市管工事設備業協同組合若葉会)、準優勝:篠原章吾氏(一般社団法人高知県自動車整備振興会青年部会)、第3位:山本明弘氏(一般社団法人高知県工業会匠和会)でした。

またコンペ終了後には表彰式を兼ねた懇親会を開催し、参加者一同、和やかな雰囲気のもと親睦・交流を深めていました。



西部交流会を開催

高知県中小企業青年中央会(島田誠会長)では、去る11月18日(月)午後4時30分より「新ロイヤルホテル四万十」(四万十市)において令和元年度西部交流会を開催しました。

本交流会は、次代を担う経営者・後継者育成の一環として、会員相互の親睦を一層深めるとともに、本県の地域間交流を促進することを目的として毎年幡多地域で開催しています。

交流会では島田会長を座長として、参加者による自己紹介の後に参加者相互の情報交換会を実施。はじめに青年中央会より今年度の活動状況について説明を行い、続いて中村商工会議所青年部より組織体制や今年度の活動状況などについて発表が行われ、委員会活動や青年部イベントについて説明を受けたほか、地域のイベントへの関わり方について説明を受けました。また、地域の賑わい創出に向けた取り組みとして、天神橋商店街振興組合、一条通商店街振興組合よりそれぞれ集客イベントの実施概要や商店街活性化に向けた取り組みについて発表が行われ、これらの取り組みについて活発な質疑・意見交換が行われました。

交流会後には懇親会も開催し、参加者間の交流親睦を一層深めることができました。



消費税軽減税率制度移行に伴う 手続き等はお済みですか？

締切間近!

レジ補助金の補助金交付申請はお済みですか？

締切:12月16日まで

●レジ補助金(軽減税率対策補助金)を受け取るためには、12月16日まで(消印有効)に補助金交付申請が必要です!

【申請条件】

- ①9月末までに補助対象機器等の売買契約やシステムの導入・改修に係る契約が完了していること
- ②12月16日までに導入・改修及び支払いが完了し、申請書類を提出すること

【ご注意ください!】

●補助金交付申請書に記載すべき事項や添付すべき書類について、お早めにご確認ください!
申請書類の不備等により手続きに時間がかかる、申請期間内に申請書類が揃わず補助対象外となるなどの恐れがあります。

※詳しくは軽減税率補助金HP(<http://kzt-hojo.jp/>)をご覧ください、軽減税率対策コールセンター(0120-398-111)
又は本会(088-845-8870)までご連絡ください

まだ間に合う!!

キャッシュレス決済導入!

締切:令和2年4月末まで*

(※キャッシュレス・消費者還元事業の加盟店登録申請期限)

●キャッシュレス決済の導入を検討中の事業者の皆様、キャッシュレス決済の導入店舗が増加しております(下記の新聞記事及び図表参考)。

●今ならキャッシュレス・消費者還元事業を活用することで、費用を抑えて導入できますので、既存顧客の維持・新規顧客の獲得を図るためにキャッシュレス決済を導入してみたいかでしょうか?

ーキャッシュレス決済関連記事

- ・日本経済新聞11月2日(土)朝刊より「PayPayの決済回数・登録者数が急増」
- ・高知新聞11月1日(金)朝刊より「コンビニではキャッシュレス決済の比率上昇」

ー加盟店登録状況(11月1日時点)

	加盟店数		内訳							
			小売業		飲食業		その他サービス業		移動販売/通信販売	
	小計	増減率(前月)	登録数	増減率(前月)	登録数	増減率(前月)	登録数	増減率(前月)	登録数	増減率(前月)
高知県	3,882	24%	2,084	22%	564	29%	706	30%	528	18%
全国	638,175	24%	291,596	24%	109,050	29%	150,295	25%	87,234	15%
四国	19,643	23%	10,448	22%	2,736	30%	3,951	27%	2,508	15%

※キャッシュレス・消費者還元事業HP(<https://cashless.go.jp/>)より10月10日時点・11月1日時点の登録者数を抜粋し、増減率を算出しています

※キャッシュレス・消費者還元事業に関するお問い合わせは、ポイント還元窓口(0570-000655)
又は本会(088-845-8870)までご連絡ください

できていますか?

区分記載請求書の保存と税率ごとの記帳処理はできていますか?

●消費税の申告時期に慌てないためにも、今の内から必要な請求書等が揃っているか、税率ごとの記帳処理ができていますか確認しましょう!申告時期になって税理士や税務署に相談しても、多忙な時期なので十分な対応ができないことが考えられます。

【ご注意ください!】

●仕入控除を行うには、**区分記載請求書等の保存**が必要です

ー区分記載請求書等の記載が必要な事項を右記の図を参考に確認ください。

●消費税の申告時には、税率ごと(旧税率8%、軽減税率8%、標準税率10%)に消費税額を計算する必要があります

ー旧税率と軽減税率は、同じ8%でも国税と地方税の内訳が違いますので、分けて記帳する必要があります

【図】

期間	請求書等への記載事項
令和元年9月30日まで	① 請求書発行者の氏名又は名称 ② 取引年月日 ③ 取引の内容 ④ 対価の額 ⑤ 請求書受領者の氏名又は名称
令和元年10月1日から 令和5年9月30日まで	(上記に加え) ⑥ 軽減税率対象品目である旨 ⑦ 税率の異なるごとに合計した税込金額

※へんしも10月号にも詳しく紹介しております

※詳しくは国税庁HP(<https://www.nta.go.jp/index.htm>)をご覧ください、
消費税軽減税率電話相談センター(0120-205-553)又は本会(088-845-8870)までご連絡ください

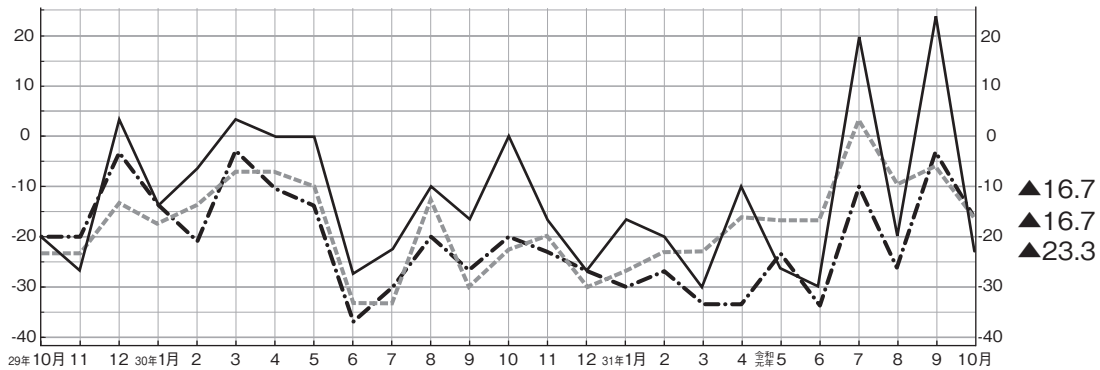
情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2019年10月 (前年同月比)

DI=(増加、好転)-(減少、悪化)
DI(景気動向指数)

情報連絡員報告 (令和元年10月)

売上高
収益の状況
業界の景況



業界の状況



…好転



…やや好転



…不変



…やや悪化



…悪化

食品団地

10月度商況は平年並み。年末商戦の商談が始まり、県内外大手企業からの引き合いが好調にスタートしており、今後が期待されている。

生コンクリート製造

県合計の出荷量は前年同月比103%だが、需要の地域差が大きい。

酒類製造

9月増税の仮需も目立ったものではなかった分、注視した増税の影響は出荷量をみる限り見られない。しかし、前年度の数字が低かったこともあり、特定名称以外のものが依然として苦戦している。

コンクリート製品

出荷数量は前年同月比216%。市況は、減少傾向が続いていたが、5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加に転じ、10月分も継続している。

テントシート

各種材料費の値上りに伴う在庫数量も通常年度の環境に戻った状況である。原材料の値上げが、販売価格に上手く転嫁できていない状況にあると思われる。

機械団地

例年落ち込みがみられる時期に受注を確保できたとする企業がある一方で、上半期に比べて売上が伸びなかったとする企業があり、団地内の業況にはバラつきがある。

木製品素材生産

搬入量は、スギ・ヒノキともに1割程度の増。価格については、スギ・ヒノキともに単位当たり1,000円程度の上昇。

刃物製造

売上は前年と比べ金額的には若干の減少となってしまった。価格の改定、税率の上昇を考えると落ち込みはもっと大きいものではないと思われる。

製材

業況、原木価格にも大きな変化無く、現状維持の状態が続いている。

船舶製造

受注残の消化にて、操業度は高い水準で推移している。

製紙(家庭紙)

増税前の駆け込み需要の反動、輸入品の増加、国内大手メーカーの増産を受けて、製品価格が今後値下げ競争に入らなければ良いが…。県内家庭紙メーカーの稼働率は順調。

珊瑚装飾品製造

10月度製品会取引高は、前年度同月比93%であった。小売店、デパート関係の売上げが伸び悩んでいるからか、今期より製品取引高はますます低迷している。

印刷

県内需要の官公需は低調。民需に関して先月の消費税駆け込み需要の影響もあり落ち込む。県外需要に関しては業種によりばらつきはあるが微減模様。全体で前年を下回った。

卸団地

消費税増税の影響が売上に影響し始めており、廃業する外食店が目についた。特に店舗の老朽化が進んでいる老舗店を営む個人店が多く閉店している。今後も経営者の高齢化が進み、多くの店舗が閉店していくと思われる。

青果卸売
 昨年同月は販売価格も高値であった為、本年10月は極端に売上が低下してしまった。少子高齢化の進む中では売上高の増加は見込めない。何より県内の若者雇用の促進を…。

商店街（四万十市）
 ウルトラマラソンが行われ、宿泊施設はその前後あわせて満室であった。ふるさと納税のポイント説明会が行われたが、参加者は少なかった。年配の店主には参加しづらいかもしれない。

生鮮魚介卸売
 大型台風が日本近海に複数来たために、売上の減少につながったと考えられる。マグロ、小物の入荷は少ない。カツオは高値でも少し入荷はあった（台風の前夜4～5日は入荷なし）。

旅館・ホテル
 月末に開催された全国大会や市内、また地域イベントが各地であり、例年空室に悩まされる平日や日曜の稼働を押し上げ、好結果となった。

各種小売（土佐市）
 連休もあったが、あまり人の動きは見え、特に変わりなく厳しい状態が続いている。

飲食店
 増税が、集客・売上高の減少に大きく影響した。キャッシュレスを導入した事業所でも売上増のケースは少なかった。東日本の台風と豪雨の影響も大きく後半は更に集客が減った。前年同月と比較すると景況ははっきりと悪化している。

ガソリンスタンド
 原油相場は、世界経済が減速し、エネルギー需要が伸び悩むとの懸念を背景に軟化し、10月上旬から2週連続して下落した。よって高知県の市況も10月中旬に2～3円ほど下落した。

旅行業
 組合クーポン売上前年同月対比110%、全旅クーポンを加味して89%。前月に引き続き、自然災害の影響もあるか売上が減少気味。前年同月総売上は95%。

電気機械器具小売
 前年比96%。全商品消費税増税の反動で、前年比マイナスになった。

一般土木建築工事
 公共土木用生コン出荷量は、前月比120.2%、前年同月比153.4%。公共工事請負金額は前年同月比116.2%、前年対比累計135.2%。R1/10末時点での発注者別前年対比累計では、国：117.7%、高知県：149.3%。

中古自動車小売
 10/22JU高知青年部主催のオークションを開催。出品台数は前年10%UPだったが、単価、成約率は充実した内容だった。

電気工事
 組合員の施工する電気引込線関連の工事量は前年同月比96.7%と、ほぼ前年と同様であった。

商店街（安芸市）
 商店街でハロウィンイベントを実施。仮装をした子ども達約150人が、お店を回りお菓子をもらった。今年はALTによる英語でのお店紹介や地元高校生ボランティアによる楽器演奏、介護施設からは綿菓子のサービスなど、大盛況に終えることができた。

一般貨物自動車運送
 燃料価格は当初値上げ予想だったが前月から横ばいとなり一息つけたが、荷動きはかわらず鈍い。組合事業も若干のマイナスとなった。

商店街（高知市）
 中央公園地下駐車場利用状況（前年比）売上：95.5%、台数：95.4%。増税前に販促活動を展開した店舗は売上に若干へこみがあるものの全体的には影響は少なかった模様。クレジットによる売上が若干増加。

タクシー
 実働1日1車当りの前年同月比営業収入：99.2%、輸送回数：99.5%。当月の実働率：63.7%。消費税率改定により、夜の歓楽街でのお客様が減ったという傾向が業界で言われている。夜間のタクシー需要が減少。

あなたの挑戦のそばに
 三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD
 三井住友海上
 www.ms-ins.com

クルマの保険
 住まいの保険
 ケガの保険

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.

経営者・役員・従業員とそ
 のご家族の
 安心の保障を準備するた
 めに
 中央会の共済制度をご活
 用ください。

BESTパートナー
 大樹生命



従業員のための
 退職金準備に
 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
 安定した退職金準備が
 できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
 大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための
 万一の保障
 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
 一般扱 (口座振替月払等) で
 ご契約いただくよりも、
 保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
 各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
 保障準備をサポート



業務上の災害への備えに
 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
 従業員さまのケガなどのリスクを
 カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
 三井住友海上火災保険株式会社
 業務災害補償保険 取扱代理店
 大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
 いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
 込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
 お問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
 たっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起
 情報)」「ご契約のしおり-約款」および高知県中小企業団体中央会
 の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取
 扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7 駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹 -KB-2019-159 (損保) B-2019-45(2019.4)
 B-2019-1049 (2019.4) 使用期限 2020.3.31

●制作発行



人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

URL <http://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
 TEL 088-845-8870 IP電話 050-3532-1702 FAX 088-845-2434
 E-mail info@kbiz.or.jp